

2022年9月16日
箱根登山バス株式会社

乗合旅客運賃の改定について

箱根登山バス株式会社（本社：神奈川県小田原市 社長：野村尚廣）では、2022年8月10日（水）に、一般乗合旅客自動車運送事業の上限運賃変更認可申請をしておりましたが、本日2022年9月16日（金）付で、関東運輸局長より認可を受けました。

これを受けて、2022年10月1日（土）に乗合旅客運賃の改定を実施いたします。なお、改定理由、改定内容は下記のとおりです。

記

1 改定理由

当社は、これまで公共交通事業者として輸送の安全確保を最優先事項に掲げ、車両の更新・増車や、データ活用を見据えた新型運賃箱の導入、バスロケーションシステムの対応など、継続的な投資を行ってまいりました。また、社会環境が変化するなか、現行の運賃水準を維持するため、様々な経営合理化にも取り組んでおります。

今後も厳しい経営環境が予想されるなか、安全快適な輸送サービスを持続的に提供し、公共交通としての使命を果たしていくため、1997年以来（消費税率変更によるものを除く）、約25年ぶりに乗合旅客運賃の改定を実施するものであります。

2 主な改定内容

- (1) 認可日 2022年 9月16日（金）
- (2) 改定日 2022年 10月 1日（土）
- (2) 平均改定率 15.5%
- (3) 初乗り運賃 200円（現行160円～180円）
※均一運賃である湯河原コミュニティバスの運賃は据え置きます。
- (4) 主要区間における現行・改定運賃（実施運賃）比較表

【普通旅客運賃】

(単位：円)

区間	片道運賃		
	現行	上限運賃	実施運賃
小田原駅～城東車庫前	220	250	230
小田原駅～国府津駅	400	450	450
鴨宮駅～ダイナシティ	180	240	200
関本～新松田駅	350	380	380
湯河原駅～奥湯河原	320	350	350
箱根湯本駅～元箱根港	980	1,080	1,080
箱根湯本駅～桃源台	1,070	1,180	1,180

(注) お客さまから実際に収受する運賃は「実施運賃」です。

【定期旅客運賃】

(単位：円)

区間	通勤定期1ヶ月		通学定期1ヶ月	
	現行	改定運賃	現行	改定運賃
小田原駅～城東車庫前	9,240	9,660	7,920	8,280
小田原駅～国府津駅	16,800	18,900	14,400	16,200
鴨宮駅～ダイナシティ	7,560	8,400	6,480	7,200
関本～新松田駅	14,700	15,960	12,600	13,680
湯河原駅～奥湯河原	13,440	14,700	11,520	12,600
箱根湯本駅～元箱根港	33,180	36,960	25,800	26,880
箱根湯本駅～桃源台	36,960	40,740	26,880	27,960

3 その他

収支状況や輸送人員の実績および推定、その他運賃改定に関する情報については、8月10日付けニュースリリースに記載しておりますので、ご参照ください。

4 経営合理化の実施状況および今後の取り組み

当社は、これまで乗合バス事業の安定的な運営のため、不採算路線の退出、案内所の管理委託、諸手当の見直しおよび車両使用年数の延長等の経営合理化施策を実施してまいりました。また、2020年2月には一般貸切旅客自動車運送事業を営む箱根登山観光バス株式会社と合併し、めまぐるしい事業環境の変化に柔軟に対応できる機動的かつ効率的な経営体制を構築いたしました。

一方、当社を取り巻く経営環境については、大涌谷周辺の噴火警戒レベル引き上げや2019年の大型台風による自然災害の発生、いまだ収束の見通しが立たないコロナ禍を受けた観光需要の低迷など非常に厳しい状況でございます。

このような状況下においても、小田急箱根グループの交通ネットワークを最大限に活かし、企画周遊券や定期乗車券のデジタルチケット化をはじめとする移動の円滑化や、混雑を回避する座席定員制バスの実証運行などに取り組んでまいりました。

今後も、安全で快適な輸送を基軸とした輸送サービスの提供と、関係自治体との連携による公共交通の需要喚起へ繋がる営業施策を積極的に講じ、持続可能な経営を推進してまいります。

5 お問い合わせ

(1) 箱根登山バス株式会社 運輸部 TEL：0465-35-1201

営業時間 9：00～17：00（土曜・休日・祝日を除く）

(2) 箱根登山バスホームページ（箱根ナビ） <https://www.hakonenavi.jp>

以上